

令和6年度 中山地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

少子高齢化が地域でも身近に実感として感じられるようになり、健康で永く住み慣れた地域で暮らしていくために何が出来るか、地域の皆さん自身も考え行動している中で地域ケアプラザとしては、各々の専門職の知恵や工夫、技術を結集してサポートをさせていただきたいと思っています。人材も限られている中でICTを利用し効率を求めるところと丁寧に人が接して一つずつ理解を求めるところを見極めていきます。また世代間が繋がるきっかけづくりを企業と連携しながら作っていきたいと考えています。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

■ 企業等と連携し地域の子どもたちや高齢者が楽しめて関係性がつくれるような事業を企画していきます。

■ 今年度も地域のイベントや事業にも参加させていただき、地域の課題を把握して地域の皆様を支援できるように致します。フレイル予防の継続的取組が地域でできるような支援を致します。

■ 認知症への理解を地域でさらに深めていかれるようにケアプラザで行っているオレンジカフェや介護者のつどい等を行いつつ、周知や近隣の小中学校、商店街とも連携をしながら福祉教育や認知症サポーター養成講座していきます。

■  横浜市のモデル事業であるチームオレンジに手上げをし、地域で活動してくださっている、認知症の支援者に向けステップアップ講座等行い、認知症の人がより過ごしやすい地域を目指します。

■  薬剤師会とも連携をしながら薬局等にもケアプラザの広報紙を置かせていただいたり、包括支援センターでの相談ができることなど周知をしていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域から依頼を受けて講話や研修等を行うことができました。また地域のお祭りやイベントにも多数参加させていただきました。その都度活躍している地域の方と連携をもつことができ、今後にもつなげていくことができると思っています。また、企業とも新たに関係づくりを行い、子ども向けの事業を行ったり、コンビニで許可が出たお店にはケアプラザの広報紙を置かせていただくこともできました。横浜銀行の新入行員の介護体験実習を受け入れたり、京セラから社員の介護についての不安解消につながる研修のご依頼を受けて実施することもできました。チームオレンジという横浜市の事業にも手上げをして認知症カフェを主催している方々を対象とした研修を企画実施しました。薬剤師会とも連携をしてケアプラザのパンフレット等を薬局に置かせていただきました。今後も認知症への理解を深められるような企画をしていく予定です。

区からのコメント

地域のイベントに多く参加し地域との関係を構築するとともに、地域に出向いて講話や研修等を行うなど、地域との関係づくりに更に尽力していただいたと評価しています。また、様々な企業と連携し、子ども向けの事業実施や、企業向けに研修を行うなど、企業連携という新しい視点に注目して、事業を展開いただいていると評価しています。今後も、関係機関や企業と連携して、地域ニーズに即した事業の実施や、さらなる地域ケアプラザの周知により、活用が促進されることとともに、好事例を他の地域ケアプラザに横展開されることを期待しています。

# 令和6年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公共の施設として公正中立の立場は常に念頭において相談・依頼に当たる。居宅介護支援事業所や福祉用具サービス事業所を選定する際にも必ずご本人・ご家族のご意向優先で、決められない場合でも、ホームページ等を利用し選択肢を伝え、できる限り自ら選んでいただく。	事故防止、個人情報保護等を行うため法人として決めているルールは徹底して守り、研修も年1回以上もしくは機会あるごとに起こりうる事故の具体例を伝えて防止のための具体策を言語化して所内会議、全体会議等で確認していく。
実績	公正中立の立場を常に意識してサービス依頼等は行っています。基本的には、ご本人、ご家族の意志の元を選択をしていただけるようにホームページ等資料を渡して特徴等の説明をしました。	個人情報漏えい事故防止のための研修や声かけを徹底して行いました。今年度は事故の発生はございません。ダブルチェックの正しいやり方や手渡しする際に最後に相手の氏名が合っているかを確認する作業等を地道に継続していきます。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	区内の居宅介護支援事業所と連携しつつ、エリアの利用者に対し、自立支援を意識した介護予防サービスの提供を行えるようにしていく。令和6年度から居宅介護支援事業所でも申請届を市に提出した事業所は直接契約が可能になったので包括としては丁寧に連携していく。	お客様の意向、環境を把握し、アセスメントの中から課題を明確にしてケアプランを作成する。状況の変化に伴い、その都度ご意向を確認して速やかに変更すべき点は変更していく。専門職としての助言も必要時には相手の状態を把握しながらしていく。また研修を重ねて資質向上に自ら取り組んでいく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額  【その他料金】 実費負担なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額  【その他料金】 基本的になし
職員体制	常勤兼務5名 非常勤専従2名(週2日×2人)	常勤兼務1名 常勤専従2名 非常勤専従1(週3日勤務)
契約者数	350	99

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	長く在宅生活が続けられるように、各種機能訓練を充実させ、お客さま一人一人の生活が活性化するようなプログラムの提供を行う。	一人一人のできることを提供し、『楽しさ』の記憶が残るような活動を行う。また、介護者の介護負担軽減(レスパイトケア)のため、臨機応変な対応を心がける。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額  【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額  【その他料金】 昼食代650円 おやつ代100円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額  【その他料金】
職員体制	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4以上 看護師:非常勤兼務4以上 介護職員:常勤兼務15以上 常勤兼務3以上 機能訓練指導員:非常勤兼務4以上	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4以上 看護師:非常勤兼務4以上 介護職員:非常勤15以上 常勤兼務4以上 機能訓練指導員:非常勤兼務4以上	
契約者数等	【延べ利用者数】8,753 【契約者数】84	【延べ利用者数】2,970 【契約者数】24	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市中山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>22,030,820</b>	<b>953,500</b>	<b>22,984,320</b>	<b>22,209,890</b>	<b>774,430</b>	横浜市より
内 受領額	22,030,820	953,500	22,984,320	22,984,320	0	
内 戻入額				△ 774,430	774,430	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）</b>			<b>0</b>	<b>373,000</b>	<b>△ 373,000</b>	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
<b>その他</b>	<b>4,143,000</b>		<b>4,143,000</b>		<b>4,143,000</b>	
<b>収入合計</b>	<b>26,173,820</b>	<b>953,500</b>	<b>27,127,320</b>	<b>22,582,890</b>	<b>4,544,430</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>12,889,820</b>	<b>0</b>	<b>12,889,820</b>	<b>9,705,165</b>	<b>3,184,655</b>	本部経費はふくまれていません。
内 本俸	7,118,000		7,118,000	6,869,002	248,998	
内 社会保険料	835,000		835,000	838,893	△ 3,893	
内 手当計	865,000		865,000	874,837	△ 9,837	
内 健康診断費			0	47,802	△ 47,802	
内 勤労者福祉共済掛金			0	7,506	△ 7,506	
内 退職給付引当金繰入額			0	170,626	△ 170,626	
内 その他	4,071,820		4,071,820	896,499	3,175,321	
<b>事務費</b>	<b>950,000</b>	<b>0</b>	<b>950,000</b>	<b>1,354,456</b>	<b>△ 404,456</b>	本部経費はふくまれていません。
内 旅費	4,232		4,232	4,140	92	
内 消耗品費	179,016		179,016	130,823	48,193	
内 会議ठीい費	33,000		33,000	20,570	12,430	
内 印刷製本費	104,718		104,718	79,581	25,137	
内 通信費	249,618		249,618	246,714	2,904	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	21,780	△ 21,780	
内 内 自販機目的の外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
内 内 その他	0		0	21,780	△ 21,780	
内 備品購入費	0		0	0	0	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	18,282		18,282	19,090	△ 808	
内 職員等研修費	3,440		3,440	1,328	2,112	
内 振込手数料	0		0	18,324	△ 18,324	
内 リース料	310,260		310,260	0	310,260	
内 手数料	38,456		38,456	23,100	15,356	
内 地域協力費	0		0	7,500	△ 7,500	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	0	0	
内 その他	0		0	0	0	
内 その他	8,978		8,978	781,506	△ 772,528	
<b>事業費</b>	<b>1,700,000</b>	<b>0</b>	<b>1,700,000</b>	<b>482,902</b>	<b>1,217,098</b>	本部経費はふくまれていません。
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,700,000		1,700,000	482,902	1,217,098	
内 その他	0		0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>10,160,000</b>	<b>0</b>	<b>10,160,000</b>	<b>9,796,267</b>	<b>363,733</b>	本部経費はふくまれていません。
内 光熱水費	8,500,000		8,500,000	7,699,623	800,377	
内 清掃費	900,000		900,000	1,043,453	△ 143,453	
内 機械警備費			0	63,088	△ 63,088	
内 設備保全費	0	0	0	655,239	△ 655,239	
内 空調衛生設備保守	0		0	427,791	△ 427,791	
内 消防設備保守	0		0	60,739	△ 60,739	
内 電気設備保守	0		0	38,236	△ 38,236	
内 害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	0		0	128,473	△ 128,473	
内 共益費			0	334,864	△ 334,864	
内 その他	760,000		760,000	0	760,000	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>		<b>474,000</b>	<b>1,179,223</b>	<b>△ 705,223</b>	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
内	0		0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>26,173,820</b>	<b>0</b>	<b>26,173,820</b>	<b>22,518,013</b>	<b>3,655,807</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>953,500</b>	<b>953,500</b>	<b>64,877</b>	<b>888,623</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	373,000	△ 373,000	
自主事業費 支出	1,700,000	0	1,700,000	482,902	1,217,098	
自主事業 収支	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000	△ 109,902	△ 1,590,098	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度「横浜市中山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>37,227,358</b>	<b>0</b>	<b>37,227,358</b>	<b>37,101,358</b>	<b>126,000</b>	横浜市より
内 受領額	37,227,358		37,227,358	37,101,358	126,000	
内 戻入額				0	0	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	<b>154,000</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>	<b>300,000</b>	<b>300,000</b>	<b>0</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>5,937,404</b>	<b>0</b>	<b>5,937,404</b>	<b>5,937,404</b>	<b>0</b>	横浜市より
内 受領額	5,937,404		5,937,404	5,937,404	0	
内 戻入額				0	0	
<b>自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】</b>			<b>0</b>	<b>1,400</b>	<b>△ 1,400</b>	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	33,950	△ 33,950	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
<b>雑入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>98,836</b>	<b>△ 98,836</b>	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	98,836	△ 98,836	
<b>その他</b>	<b>2,796,000</b>		<b>2,796,000</b>		<b>2,796,000</b>	
<b>収入合計</b>	<b>46,414,762</b>	<b>0</b>	<b>46,414,762</b>	<b>43,626,948</b>	<b>2,787,814</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>39,608,762</b>	<b>0</b>	<b>39,608,762</b>	<b>37,507,491</b>	<b>2,101,271</b>	本部経費はふくまれていません。
内 本俸	20,979,000		20,979,000	20,870,102	108,898	
内 社会保険料	4,356,810		4,356,810	5,109,601	△ 752,791	
内 手当計	4,943,242		4,943,242	4,367,191	576,051	
内 健康診断費			0	38,713	△ 38,713	
内 勤労者福祉共済掛金			0	40,506	△ 40,506	
内 退職給付引当金繰入額			0	921,375	△ 921,375	
内 その他	9,329,710		9,329,710	6,160,003	3,169,707	
<b>事務費</b>	<b>858,720</b>	<b>0</b>	<b>858,720</b>	<b>1,512,270</b>	<b>△ 653,550</b>	本部経費はふくまれていません。
内 旅費	18,314		18,314	37,719	△ 19,405	
内 消耗品費	116,321		116,321	82,264	34,057	
内 会議随費			0	0	0	
内 印刷製本費	104,718		104,718	83,127	21,591	
内 通信費			0	490,622	△ 490,622	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険			0	19,090	△ 19,090	
内 職員等研修費			0	30,203	△ 30,203	
内 振込手数料			0	18,324	△ 18,324	
内 リース料			0	0	0	
内 手数料			0	16,500	△ 16,500	
内 地域協力費			0	27,500	△ 27,500	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	619,367		619,367	706,921	△ 87,554	
<b>事業費</b>	<b>3,121,280</b>	<b>0</b>	<b>3,121,280</b>	<b>735,057</b>	<b>2,386,223</b>	本部経費はふくまれていません。
内 協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,684,000		1,684,000	29,772	1,654,228	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	145,380	8,620	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	560	299,440	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	353,280		353,280	55,345	297,935	
内 その他			0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>2,700,000</b>	<b>0</b>	<b>2,700,000</b>	<b>2,604,062</b>	<b>95,938</b>	本部経費はふくまれていません。
内 光熱水費	2,000,000		2,000,000	2,046,734	△ 46,734	
内 清掃費	500,000		500,000	277,373	222,627	
内 機械警備費			0	16,769	△ 16,769	
内 設備保全費	0	0	0	174,173	△ 174,173	
内 空調衛生設備保守			0	113,715	△ 113,715	
内 消防設備保守			0	16,144	△ 16,144	
内 電気設備保守			0	10,164	△ 10,164	
内 害虫駆除清掃保守			0	0	0	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費			0	34,150	△ 34,150	
内 共益費			0	89,013	△ 89,013	
内 その他	200,000		200,000	0	200,000	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>		<b>126,000</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	
<b>その他</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	本部経費はふくまれていません。
<b>支出合計</b>	<b>46,414,762</b>	<b>0</b>	<b>46,414,762</b>	<b>42,484,880</b>	<b>3,929,882</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,142,068</b>	<b>△ 1,142,068</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	35,350	△ 35,350
自主事業費 支出	2,491,280	0	2,491,280	231,057	2,260,223
自主事業 収支	△ 2,491,280	0	△ 2,491,280	△ 195,707	△ 2,295,573

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市中山地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:千円)

科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入												
介護保険収入	20,130	21,875	-1,745	26,177	25,815	362	88,642	94,256	-5,614	43,127	49,116	-5,989
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0
			0			0			0			0
			0			0			0			0
			0			0			0			0
その他			0			0			0			0
<b>収入合計(A)</b>	<b>20,130</b>	<b>21,875</b>	<b>-1,745</b>	<b>26,177</b>	<b>25,815</b>	<b>362</b>	<b>88,642</b>	<b>94,256</b>	<b>-5,614</b>	<b>43,127</b>	<b>49,116</b>	<b>-5,989</b>
支出												
人件費	2,164	2,192	-28	17,220	16,878	342	68,789	70,180	-1,391	23,003	23,461	-458
事務費	14,978	15,216	-238	1,626	1,448	178	13,496	14,090	-594	4,603	4,851	-248
事業費	0	0	0	23	35	-12	12,378	12,624	-246	4,151	4,293	-142
管理費	0	0	0	0	0	0			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0
			0			0			0			0
			0			0			0			0
その他			0			0			0			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>17,142</b>	<b>17,408</b>	<b>-266</b>	<b>18,869</b>	<b>18,361</b>	<b>508</b>	<b>94,663</b>	<b>96,894</b>	<b>-2,231</b>	<b>31,757</b>	<b>32,605</b>	<b>-848</b>
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>2,988</b>	<b>4,467</b>	<b>-1,479</b>	<b>7,308</b>	<b>7,454</b>	<b>-146</b>	<b>-8,021</b>	<b>-2,638</b>	<b>-3,383</b>	<b>11,370</b>	<b>16,511</b>	<b>-5,141</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	珈琲たいむ定例会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	珈琲を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域	1	・地域住民向け ・月1回第1土曜日17時30分～ ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの淹れ方の練習など	11	60
2	ティーサロンなかやま定例会	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	紅茶を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることを目的としている。	5:地域	1	・地域住民向け ・月1回第2水曜日13時～ ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の淹れ方の練習	11	45
3	健康・ベリーダンス	令和元年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの貸し部屋だけでなく、地域の居場所や事業所の貸し部屋を利用することにより、その存在の周知と、使い勝手を把握してもらい、今後の継続的な利用に繋げる。また、年齢制限を設けず、幅広い年齢層で知り合うきっかけを作り交流を図ってもらう。	5:地域	7	・地域向け健康ダンス ・毎月1回開催予定 ・活動発表の場を設定	12	115
4	三保ミニデイ	平成21年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがつくりを目的に実施する。	1:高齢者	5	・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、交流会など ・三保町自治会館	11	186
5	中山小学校作品提供	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	近隣小学校とケアプラザの交流のきっかけを創出し、ケアプラザの活動を周知する。ティサービス利用者の作品を小学校へ提供し展示することで、高齢者と小学生の世代間交流の機会を地域で創出する。	1:高齢者	4	・ケアプラザティサービス利用者と中山小学校 ・月1回	10	109
6	あおぞらカフェ	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸室団体ティーサロンなかやまのボランティア活動として、近隣の障害者施設利用者の繋がりの機会を創出することで、障害の理解や地域の見守りへの展開とする。	2:障害児・者	6	・地域活動ホームあおぞら利用者 ・第4金曜日13:30～15:00 年11回 ・ボランティアはティーサロン中山メンバー ・あおぞら利用者が立ち寄り紅茶を試飲	10	199
7	ちゃちゃや広場	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃで遊べる場として(コロナ禍はおもちゃ無し)、出入り自由で、親子で遊びながら過ごす場の提供。ボランティアや民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせなども実施。	3:養育者及び乳幼児	5	・地域の親子向け事業 ・年12回、第1曜日より9:45～11:30	11	224
8	あおぞらヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2:障害児・者	5	・地域活動ホーム あおぞらと共催 ・隔月の第3土曜日に実施予定 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る	4	15
9	歌声ハーモニー	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流を行う。普段ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。(コロナ禍はハミング)	5:地域	1	・地域住民どなたでも参加可能 ・年12回、第4水曜日13:30～15:30	12	237
10	土曜ヨガ	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザを知ってもらうきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。	5:地域	1	・地域住民向け ・年24回(男性12回女性12回) 第1土曜日、第3土曜日16:00～17:00	24	283
11	元気ハツラツ体操	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	60歳以上を対象にしフレイルを予防、引きこもり高齢者に対し外出の機会、地域での仲間づくりを目的に行う。	1:高齢者	5	・地域住民向け(60歳以上) ・年12回実施 ・毎月第1木曜日10:00～11:00 ・貸し部屋登録団体が講師	11	136
12	なないろほっとタイム	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育・発達に不安や心配のある保護者の方が、「子どものこと」「自分のこと」を自由に話せることを目的とする。	2:障害児・者	4	・0歳～就学前までの親子対象 ・小学生になった子どもを持つ、先輩ママも相談相手として参加	3	31
13	緑区コーディネーターハウス	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域の方に地域活動交流コーディネーターが活動している内容を伝える	5:地域	7	・現在内容について、打ち合わせ中。	1	300
14	みどり子ども食堂	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	エリア内に初めてできた子ども食堂(EJ3)について、安定的な運営体制となるよう支援し、団体の活動が長期的に継続できる体制となることを目的とする。	4:子ども・青少年	5	・0歳から中学生の子どもとその保護者対象 ・月2回程度の実施(月・木・土)	25	909
15	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成11年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・福祉啓発と共に、健康チェックや事業紹介といった企画をすることでケアプラザの機能周知を行う ・普段ケアプラザに来所されない多くの方々に、地域におけるケアプラザの役割及び必要性を認識してもらう	5:地域	1	11月開催予定。 ・イベントを通して地域の方に地域ケアプラザの周知を行う ・地域の保健活動推進員、ヘルスメイト、企業と協働する ・複合館として館内の事業所と連携を図る ・コロナ禍でも感染対策を徹底することで「お祭り(事業)」が出来ることを伝え、地域に元気を与える	1	500

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	なかやま笑劇場(落語)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1:高齢者	5	9月頃 中山地区センター共催	1	60
17	男性介護者交流会 おとこの介護	H25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5:地域	1	参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、ケアプラザからの情報提供。 年6回:奇数月第2(土)13:00-15:00	6	26
18	介護者教室・交流会(にじいろ)	H11年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。また、同じ支援者同士の悩みや愚痴を気兼ねなく話せる場所として、交流会を開き、孤立を防止する。	5:地域	1	介護に役立つ勉強会(13:00-14:30)年3回、6月「福祉用具について」、10月「認知症について」、2月「口腔ケア」実施予定) 勉強会後に介護者同士の交流会(にじいろ14:30-15:30)の場を設ける。	3	36
19	エンディングノート 普及啓発事業	R1年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分らしい人生を選択し、最後まで自分らしく過ごせるようにエンディングノートの活用を目指し、普及啓発してゆく	5:地域	1	エンディングノートの活用法や相続・遺言に関する講座、権利や財産を守る成年後見制度の説明会を実施(9月、3月実施)	2	35
20	オレンジカフェ	令和5年～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・参加者同士の交流や、地域における認知症への理解を深める。 ・地域で介護している方々の気分転換や、交流をして介護疲労軽減になる場とする。 ・認知症当事者の社会参加の機会とする。	5:地域	1	チームオレンジの活動としてオレンジカフェを1回/月開催する。(基本第3日曜日)	12	288
21	囲碁体験講座	令和6年～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	閉じこもりがちな高齢男性が囲碁を通して外出する機会の創出と、地域の交流の場としての居場所づくりとする。	5:地域	1	・年2回実施 ・今年度は単発講座で実施し、参加者数により継続定例とするかどうか検討する。	3	44
22	ライフデザイン講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者と暮らす家族が抱えている将来への不安に対して、生活のイメージや準備ができるように、講師を呼んで講演してもらう。	2:障害児・者	5	地域活動ホーム あおぞらと共催と共催で行う。 中山地域ケアプラザは、講師を呼んで講義してもらったあと、茶話会を実施する。	1	50
23	みどりっこまつり	平成29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緑区内の子育て世帯が、実際に保育園で働いている保育士と、子どもとのやり取りを見ていただく。	4:子ども・青少年	5	・11月開催予定 ・ハーモニーみどりの2階を全部使用して、各部屋に保育士が入って、プレイルームや簡単工作、体重測定など様々なプログラムを実施	1	100
24	なかやまケアマネの集い	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中山圏域のケアマネジャーからの要望を受けて、スキルアップに繋がる勉強会を開催する。	6:事業者		・年3回を予定。 ・今年度が3回の内、2回(8月・2月)を山下地域ケアプラザと共催とする。	1	22
25	なかやま主マネの集い	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中山圏域の主任ケアマネジャーからの要望を受けて、スキルアップに繋がる勉強会を開催する。	6:事業者		・年に1回を予定。 ・法人内の講師を依頼し、地域の主任ケアマネジャーを対象に実施する。	1	10
26	協力医を囲んで事例検討会	平成29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	特定事業所の加算要件にもなっている「障害者・生活困窮者・難病患者等」の事例検討会をインシデント・プロセス法を用いて実施する。	6:事業者		・年3回を予定。 ・中山地域ケアプラザの協力医(谷田部医師)を囲んで事例検討会を実施する。	2	21
27	認知症サポーター養成講座	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に対する正しい知識及び認知症の方に対する正しい接し方について学ぶ	5:地域	7	認知症サポーター養成講座の開催を呼びかけ、実施する。	2	17
28	ステップアップ研修	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	チームオレンジの取り組みとして、地域の団体や活動者等を対象に、地域における認知症の人と家族の支えあいや接し方・対応について理解を深め、活動に活かせるようにする。	5:地域	7	チームオレンジの取り組みのためにサポーター養成修後後にステップアップ研修を実施する。	1	10
29	介護予防普及強化事業: 新治中部地区リハビリ教室 ぬくもり共催 きれいなお口で歯っぴーライフ	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	口腔機能の低下が全身に及ぼす影響について理解する。	1:高齢者	5	・5月28日開催予定 ・歯科衛生士を講師とし、口腔機能の維持好みに必要な知識を身に付け日常生活の中で実践できるようにしていく。 ・ぬくもりの活動をPRする。	1	18
30	介護予防普及強化事業: 笑いヨガで健康になろう	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	笑いヨガが介護予防においてどの様に有効か理解する事ができる。	1:高齢者	6	・5月30日開催予定。 ・笑いヨガを通して楽しみながら行える介護予防の知識を提供し実践できるようにしていく。	1	14
31	介護予防普及強化事業: 台村森の台自治会共催 台村森の台文化教室	平成28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	台村森の台自治会と共催にて、地域に住む住民に介護予防の知識と実践方法について学ぶ機会を提供する。	1:高齢者	6	・令和7年2月9日開催予定。 ・高齢者が介護予防の知識をみにつけて、日常生活の中で介護予防に取り組めるように支援していく。	1	25
32	介護予防普及強化事業: いきいきてらやま元気教室	平成28年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	寺山自治会館に出張で介護予防講座を実施し、地域住民に介護予防の知識と実践方法について学ぶ機会を提供していく。	1:高齢者	5	栄養士を講師に、高齢者特有の食事の悩みについて講義をした。	0	0
33	手ぶら de 書道	令和6年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	書道を通して、高齢者の外出機会の増加や、地域の交流の場の創出を目的としている。	5:地域	1	・7月5日に開催予定 ・講師が出すテーマに沿って自由に文字を書いていただく。	1	10

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	貸室団体説明会&交流会	平成15年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室団体同士の顔合わせと活動内容の紹介。貸室を利用するにあたっての注意喚起。	5:地域		・6月29日開催予定 ・午前と午後の部の2部構成で行う。	1	32
35	紅茶講座	令和4年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ティーサロンなかやまのメンバー募集と講師からのレクチャーで、メンバーのスキルアップとモチベーションアップ。	5:地域		・8月31日に実施 ・アイステイの淹れ方について実践しながら講義	1	6
36	介護予防普及強化事業 リズムで楽しく！音楽体操	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防や音楽を使った楽しい介護予防について普及啓発をしていき、地域住民が意欲的に介護予防に取り組めるきっかけを作る。	1:高齢者	5	R6.9.3開催。 音楽療法士を招き、音楽に合わせたストレッチや体操を行う。	1	19
37	介護予防普及強化事業 トドレ三保クラブ	令和6年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	会場近くの市営団地住民に対し、楽しく行える介護予防について普及啓発を行うと共に、身近な相談窓口としてのCPの役割を周知する。	1:高齢者	5	R6.9.20開催。 歌を使い、オーラルフレイル予防について普及啓発をしていく。	1	11
38	介護予防普及強化事業 武蔵中山台一人暮らし高齢者向け講話	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	武蔵中山台に住む独居高齢者に対し、フレイル予防及び、いざという時の為の備えについて講話を行いつつ、包括の周知を行う。	1:高齢者	5	R6.11月21日開催。 フレイル予防及びエンディングノートについて講話をおこなう。	1	13
39	介護予防普及強化事業 いきいきでらやま元氣教室栄養講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実践のポイントを学べる機会を提供し、高齢者自らが介護予防に取り組み、地域のグループ活動に参加、または継続していく力を維持・向上する。	1:高齢者	5	R6.12.13開催。 管理栄養士により、高齢者特有の食事の悩みに対し食事の工夫やポイントを講義する。	1	8
40	紙コップスピーカーワークショップ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	普段ケアプラザの利用が少ない小学生を対象に、ニーズの調査とケアプラザの周知を目的にワークショップを実施。	4:子ども・青少年		・ソニー・太陽株式会社に講師を依頼し、障がいがあっても参加できる、ワークショップを実施。	1	19
41	おひとり様講座	令和6年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	独居の高齢者の相談が増えていることから、独居高齢者へ正しい情報発信を発信していく。	1:高齢者	5	R6年 10月12日開催 ・株式会社メモワールに講師を依頼し、独居高齢者向けの終活講座を実施。	1	21
42	カンタン整理整頓講座	令和6年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	企業と連携し、人生の整理整頓をテーマに整理整頓について、エンディングノートを使いながら学ぶ。	1:高齢者	5	R6年 12月7日開催 ・株式会社メモワールに講師を依頼し、整理整頓についてエンディングノートも使って学ぶ講座を実施。	1	18
43	キッコーマンしょうゆ塾	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	企業と連携し食育講座を実施して、小学生とその親子にケアプラザの周知する。	4:子ども・青少年	5	R7年 1月11日開催 ・キッコーマンからしょうゆ博士を講師として招いて、しょうゆについての食育講座を実施。	1	12
44	職場体験学習講師依頼	令和6年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域社会で働く人の話を聞き、働くことへの興味・関心を育て、自分自身の将来を考える機会とする。2年生で実施予定の職業体験につなげる。	4:子ども・青少年	5	令和7年1月29日開催 身近な地域ケアプラザの紹介と社会福祉士としての役割りを説明	1	35
45	☆eスポーツ×介護予防☆	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の介護予防等の支援者に対しeスポーツについて体験してもらい、介護予防においてどのような効果があるか理解してもらおう。	7:その他		令和7年2月26日開催 任天堂スイッチスポーツや太鼓の達人を地域の介護予防支援者に体験してもらい、eスポーツの介護予防における効果を実感してもらった。	1	8
46	上山おたのしみ会健康教室	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	上山おたのしみ会と共催で、上山エリアに住む高齢者にフレイル予防について普及啓発していく。	1:高齢者	5	令和7年2月6日開催。 地域の整骨院の院長を講師とし、コグニサイズを実施した。	1	8